

統計調査ニュース

令和7年（2025年）9月

No.466



令和7年国勢調査が動き出しました

総務省統計局長 永島 勝利

いよいよ今月20日から、調査票の配布が開始され、令和7年国勢調査が動き出しました。

国勢調査は、日本に住む全ての人・世帯が対象となる、我が国で最も重要な統計調査です。調査の結果は、衆議院の小選挙区の改定や地方交付税の算定基準など法定人口としての利用、人口減少や少子高齢化対策など国・地方自治体の施策の基礎資料としての利用、民間による経営分析・予測などに幅広く活用されており、本格的な人口減少社会を迎える中、その重要性は更に増しています。

今回の令和7年国勢調査では、インターネット回答率50%を目指して、様々な準備を進めてまいりました。

具体的には、調査書類のデザインや記載内容を工夫してインターネット回答への誘導を図るほか、二次元コードを読み取るだけでログイン情報が自動入力される機能を実装し、入力の手間を省きました。また、全国300局の郵便局における「インター

ネット回答支援ブース」の設置やコンタクトセンターによる回答サポートなど、多様な支援体制を充実させています。

さらに、松平健さん、川口春奈さん、藤本美貴さん、パッケンさんという4名の広報キャラクターからも、テレビCMやインターネット広告などを通じて、回答の呼び掛けを行っていただいています。

本稿をお読みの皆様におかれましても、10月8日（水）までに、是非、かんたん便利なインターネットで回答いただきますよう、よろしくお願いいたします。

地方公共団体や調査員の皆様におかれましては、これまでの活動に心からの感謝を申し上げます。体調管理に十分御留意いただきながら、引き続き調査の円滑かつ確実な実施に御尽力いただけますと幸いです。

令和7年国勢調査の成功に向けて、引き続き気を引き締めてしっかりと取り組んでまいります。皆様の御支援・御尽力をよろしくお願い申し上げます。



5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査2025調査期日 **10.1** 水<https://www.kokusei2025.go.jp/>

総務省統計局・都道府県・市区町村



目次

令和7年国勢調査が動き出しました……………1	令和7年度総務省こども霞が関見学デーに参加しました！
令和7年国勢調査の円滑な実施に向けて（その11）	／こども霞が関見学デー オンラインイベント
ー主なメディア広報についてー……………2	「わくわく!統計アカデミー for KIDS 2025」を開催しました! ……6
小売物価統計調査（構造編）2024年（令和6年）結果の概要 ……4	10月18日は「統計の日」、関連行事の紹介 ……7
「令和7年度統計指導者講習会（中央研修）」を開催しました ……5	

令和7年国勢調査の円滑な実施に向けて(その11)

ー主なメディア広報についてー



総務省統計局では、令和7年国勢調査の円滑な実施に向けて様々な準備を進めており、8月号では100日前キックオフイベントの様について御紹介しました。
今回は、令和7年国勢調査の主なメディア広報について御紹介します。



令和7年国勢調査については、4名の広報キャラクター（松平健さん、川口春奈さん、藤本美貴さん、パッくんさん）とともに、テレビCMやインターネット広告など様々なメディアを通じて、調査実施の周知やかんたん便利なインターネット回答の呼び掛けを行っていますので調査への御協力よろしくお願いいたします。

■テレビCM

調査日程に合わせて2パターンのCMを放送します。

- ・調査開始編 9月16日～10月1日
- ・締切間近編 10月2日～8日

「調査開始編」のテレビCMは「国勢調査2025キャンペーンサイト」でも公開しています。
(以下のURLから御覧いただけます。)

<https://www.kokusei2025.go.jp/gallery/>



■インターネット広告

大手検索サイトのほか、動画配信サービスや音楽ストリーミングサービスの利用拡大を踏まえてこれらの関連サイトにおいても広告を実施しています。

時期や訴求対象に合わせて、4名の広報キャラクターやメッセージ内容を出し分けて広告を展開しています。

出稿媒体

Google

バナー広告
リスティング広告

YAHOO!

バナー広告
リスティング広告



バナー広告



Instagram
動画広告



Smart News
バナー広告



NEWS PICKS
バナー広告



動画広告



動画広告



動画広告



音声広告



バナー広告

■新聞広告

調査書類の配布が始まる9月20日と、調査期日に当たる10月1日に全国紙4紙（朝日新聞、読売新聞、毎日新聞及び日本経済新聞）の朝刊に新聞広告を掲載します。

■外国人向けラジオCM

在日外国人向けに調査実施を周知するため、9月16日から10月8日までの間、外国語放送を行う3局において、6言語（英語、中国語、韓国語、ベトナム語、スペイン語及びポルトガル語）対応のラジオCMを放送します。

～その他 統計局から随時 国勢調査に関する情報を発信しております～

■国勢調査2025キャンペーンサイト <https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査の情報発信の拠点として、国勢調査の概要や流れ、活用事例などのほか、調査実施に関するコンテンツ（インターネット回答説明用動画、調査票の記入のしかた、外国語サポートページなど）も掲載しています。

■国勢調査2025公式X（旧Twitter） <https://x.com/2025kokusei>

国勢調査に関する情報を発信しています。

ぜひ、アカウントのフォロー・投稿のリポストをお願いします。



小売物価統計調査（構造編）2024年（令和6年）結果の概要

地域別の物価を明らかにすることを目的とし、小売物価統計調査（構造編）において、消費者物価地域差指数を作成しています。この度、2024年結果を6月27日に公表しましたので、その概要を紹介します。

1 都道府県別の物価水準（総合）

2024年（令和6年）平均消費者物価地域差指数（全国平均＝100）の「総合」を都道府県別にみると、東京都が104.0と最も高く、次いで神奈川県（103.3）、北海道（101.9）などとなっています。

一方、最も低いのは群馬県（96.2）で、次いで鹿児島県（96.4）、宮崎県（97.0）などとなっています。

物価水準の都道府県間比率^{（注）}をみると、1.08倍（＝東京都÷群馬県）となっています。また、指数が100以上の都道府県数は12都道府県となっており、そのうち4都県（埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県）が南関東の地域となっています。

（表1-1、表1-2、図1）

（注）都道府県間比率＝ $\frac{\text{最も高い都道府県の指数}}{\text{最も低い都道府県の指数}}$

表1-1 都道府県別の物価水準（総合）
上位及び下位3都道府県

（全国平均＝100）

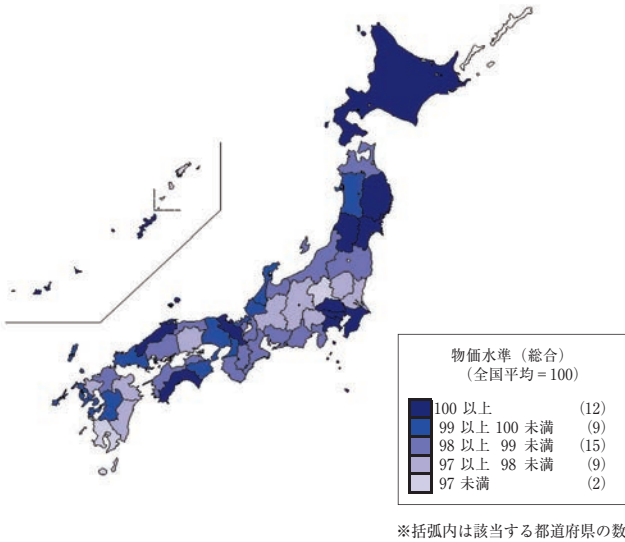
順位	都道府県	指数	順位	都道府県	指数
1	東京都	104.0	47	群馬県	96.2
2	神奈川県	103.3	46	鹿児島県	96.4
3	北海道	101.9	45	宮崎県	97.0

表1-2 都道府県別物価水準（総合）の推移

（全国平均＝100）

		2021年	2022年	2023年	2024年
指数	最も高い	104.5	104.7	104.5	104.0
	最も低い	96.2	96.1	95.9	96.2
	都道府県間比率	1.09	1.09	1.09	1.08
都道府県	最も高い	東京都	東京都	東京都	東京都
	最も低い	宮崎県	宮崎県	鹿児島県	群馬県
指数が100以上の都道府県の数		10	7	9	12

図1 都道府県別の物価水準（総合）



2 10大費目別の物価水準

10大費目別に物価水準の都道府県間比率をみると、「教育」（大阪府（125.1）の富山県（78.8）に対する比率）が、1.59倍と最も高くなっています。

一方、都道府県間比率が最も低い費目は「保健医療」（宮城県（102.0）の宮崎県（96.5）に対する比率）及び「交通・通信」（東京都（103.2）の岡山県（97.4）に対する比率）で、1.06倍となっています。

（表2）

表2 10大費目別都道府県間比率

（全国平均＝100）

10大費目	指数（2024年）				都道府県間比率		
	最も高い都道府県		最も低い都道府県		2024年	2023年	差(2024年-2023年)
総合	東京都	104.0	群馬県	96.2	1.08	1.09	-0.01
食料	沖縄県	106.7	長野県	95.8	1.11	1.11	0.00
住居	東京都	127.2	岐阜県	81.3	1.56	1.57	-0.01
光熱・水道	北海道	119.6	大阪府	87.0	1.37	1.34	0.03
家具・家事用品	福井県	104.6	茨城県	93.5	1.12	1.12	0.00
被服及び履物	石川県	112.2	鹿児島県	90.1	1.25	1.27	-0.02
保健医療	宮城県	102.0	宮崎県	96.5	1.06	1.05	0.01
交通・通信	東京都	103.2	岡山県	97.4	1.06	1.05	0.01
教育	大阪府	125.1	富山県	78.8	1.59	1.57	0.02
教養娯楽	神奈川県	106.7	鹿児島県	91.5	1.17	1.16	0.01
諸雑費	神奈川県	105.2	沖縄県	90.9	1.16	1.16	0.00

小売物価統計調査（構造編）

<https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/index.html>

2024年（令和6年）結果

<https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/gaiyou.html>

「令和7年度統計指導者講習会（中央研修）」を開催しました

～統計指導者講習会とは～

総務省統計研究研修所では、小・中・高等学校教育の各段階における児童及び生徒に対する統計リテラシーを重視した統計教育の充実を図るため、統計指導に携わる教育関係者等を対象に「統計指導者講習会（中央研修）」を開催しています。

本年度の統計指導者講習会（中央研修）は、令和7年8月7日（木）に、ライブ配信にて開催しました。全国から実際に統計指導に携わる小・中学校及び高等学校の教諭等の方々に御参加いただきました。

<講習会の内容>

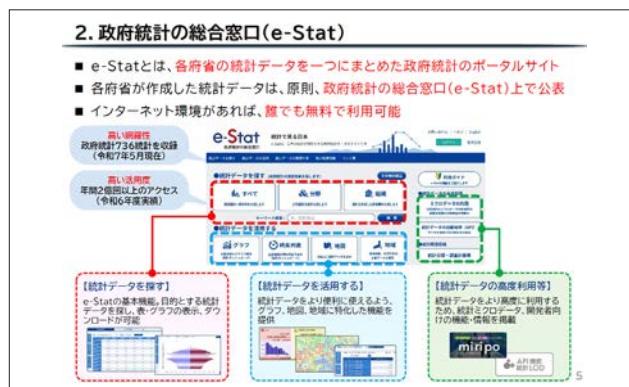
○講義：授業で使えるオープンデータの使い方

（講師：総務省統計局統計情報利用推進課調査官

丸山 歩 氏）

本講習会では、実際の授業づくりの際に役に立つオープンデータの使い方について解説しました。

各府省が公表する統計を収録した「e-Stat（政府統計の総合窓口）」に収録されているデータの種類やその探し方（分野別検索、キーワード検索、データベース機能など）のほか、便利な機能として「統計ダッシュボード」を用いたグラフの作成方法を解説しました。また、地域（都道府県・市区町村）別に各種データが収録されている「社会・人口統計体系（SSDS）」を用いた地域別ランキングの表示方法、類似した地域間での比較方法や、「地図で見る統計（jSTAT MAP）」を用いた統計グラフの作成方法等について紹介しました。



（講義資料から）

○講義：新学習指導要領が目指す情報活用力

（講師：立正大学データサイエンス学部教授

渡辺 美智子 氏）

新学習指導要領において求められる統計教育、統計的思考（科学的探求）力の重要性について、講義していただきました。

近年の人口知能（AI）の飛躍的進化により、雇用の在り方や学校教育において獲得する知識の意味も大きく変化しているといわれています。そのような中で、統計のリテラシー教育として、「数理・データサイエ

ンス・AI」に関する基礎的な知識の習得に向けて、初等中等教育、高等教育、リカレント教育（社会人の再教育）の各段階において長期的に取り組むことが必要とされています。

本講習会では、課題の設定、必要なデータの収集・分析、分析結果を踏まえた課題解決を行う統計的思考力に関して、メジャーリーグにおいて本塁打の確率を高める打球の条件に関する分析として実際に使用されている事例（パレルの法則）などを解説していただきました。

○講義：統計・データサイエンス力向上のための授業に係る優秀事例紹介

（講師：我孫子市立湖北台東小学校教諭 佐々木 佑崇 氏

大阪教育大学附属天王寺中学校教諭 今澤 宏太 氏

名古屋大学教育学部附属中・高等学校教諭 都丸 希和 氏）

（公財）統計情報研究開発センターが実施している「統計・データサイエンス力向上のための授業に係る優秀事例表彰」において、小・中・高等学校の各部門で実際に受賞された先生方から、授業事例の内容を解説いただきました。

○班別討議：統計データを用いた学習指導案の作成

最後に、班別討議を実施し、児童及び生徒に何を学んでもらうか、どのような力を養ってもらいたいかを踏まえた上で、授業の目標を設定し、どのような統計データを用いて授業を展開していくのか具体的な学習指導案について討議しました。

討議終了後は、班ごとに学習指導案を発表して受講者全員で共有するとともに、渡辺教授及び優秀事例を御紹介いただいた先生方から指導・助言をいただき、今後の授業の実践に当たって工夫すべき点や指導方法等について理解を深めました。

本講習会では、教育現場ですぐに実践できる内容や、今後の統計教育に必要な情報の活用方法について講義いただきました。今後とも都道府県、関係府省、教育関係団体等と連携・協力し、引き続き研修の拡充や充実を図りたいと考えています。今回の講習会が、今後の統計教育の実践の一助となることを期待しています。

<問合せ先>

総務省統計研究研修所管理・研修部研修企画課

TEL 042-320-5874

E-mail o-kenkikaku@soumu.go.jp

令和7年度総務省こども霞が関見学デーに参加しました!

8月6日(水)及び7日(木)に令和7年度総務省こども霞が関見学デーが開催され、統計局は「体験!こくせい調査」ブースを出展しました。

8月6日(水)及び7日(木)に令和7年度総務省こども霞が関見学デーが開催され、統計局は「体験!こくせい調査」ブースを出展し、両日で約370名のこどもたちに来場いただきました。



当日のブースの様子

ブースに来場したこどもたち全員に参加いただいた「体験!こくせい調査」コーナーでは、こどもたちが自分の性別と年齢を回答し、該当部分にシールを貼ることで、参加者みんなで人口ピラミッドを作成しました。

その他、国勢調査ネット回答体験、地理院地図の体



みんなで作成した人口ピラミッド

験、オリジナル扇子作成、写真撮影コーナー、センサスくん・みらいちゃんのジグソーパズルなど、様々な出し物を用意し、楽しんでいただきました。会場にはセンサスくんとみらいちゃんも登場し、こどもたちは大喜びでした。

ブースに来場したこどもたちには「こくせい調査回答証明書」を授与し、証明書の裏にセンサスくんとみらいちゃんのスタンプを押すなど最後まで楽しんでいただきました。

こども霞が関見学デー オンラインイベント 「わくわく!統計アカデミー for KIDS 2025」を開催しました!

「こども霞が関見学デー」のプログラムの一つとして、統計局では小学校5・6年生を対象とした「わくわく!統計アカデミー for KIDS 2025」をオンラインで開催しました。

統計局では、8月13日(水)及び19日(火)に、統計を身近に感じていただくことを目的とした小学校5年生・6年生対象のオンラインセミナー「わくわく!統計アカデミー for KIDS 2025」を開催し、両日で約60名のこどもたちに参加いただきました。

参加したこどもたちは、オンラインセミナーを通じて、身の回りの様々な事象を題材に、統計学の基礎と

なる平均値・中央値などの代表値やグラフの書き方・注意点などを学びました。また、グループワークでは、小・中学生向け統計検索サイト「キッズすたっと〜探そう統計データ〜」を活用し、都道府県ごとの野球場・ソフトボール場の数を調べる体験をしたほか、最後は、こどもたちがそれぞれ調べた野球場・ソフトボール場の数を使ってグラフを作成してみるなど、様々な視点から統計に触れました。

さらに、チャット内でも、参加者同士で活発に意見交換が行われており、多くの方に統計を身近に感じてもらうきっかけとなりました。

今回のイベントで用いた教材等は、後日統計局ホームページ内の児童・生徒向け学習サイト「なるほど統計学園」に掲載する予定です。

「なるほど統計学園」はこちらから

<https://www.stat.go.jp/naruhodo/>



10月18日は「統計の日」、関連行事の紹介

10月18日は「統計の日」です。

総務省政策統括官(統計制度担当)では、各府省、地方公共団体等と連携し、この「統計の日」を中心として、国民の皆様に統計の重要性をアピールし、統計調査への御協力を働きかけるための行事を実施していますので、御紹介します。

令和7年度「統計の日」ポスター

「統計の日」の周知を図り、統計への関心を深めてもらうためポスターを作成しています。各府省や都道府県等に御協力をいただき、庁舎や公民館等の公共施設や、小中高等学校に掲示するとともに、総務省等のホームページに掲載するなど、多くの方に御覧いただけるように、広報活動を行っています。

また、毎年行っている「統計の日」標語の募集において、全国から応募いただいた標語6,047作品の中から特選に選ばれた広島県立呉商業高等学校2年 柳田 詩月さんの作品「統計で今を「サーチ」、未来を「察知」」をポスターに活用しています。

この「統計の日」のポスターのデザインや特選・佳作に選ばれた標語は、各府省や地方公共団体等において、統計や統計調査に係る知識の普及を目的とした広報物、刊行物等に活用されるほか、業務で使用する封筒等にも印刷されるなど、幅広く活用される予定です。

令和7年度「統計の日」ポスター



統計データ・グラフフェア

令和7年10月18日(土)～19日(日)、東京都新宿区の「新宿駅西口広場イベントコーナー」において統計データ・グラフフェアを開催します。

統計データ・グラフフェアでは、統計グラフ全国コンクールの入賞作品や、各府省の統計調査に関する資料の展示、都道府県による統計データを用いた企画資料の展示のほか、日本と世界の「統計の日」のコーナーや、統計関連コンテンツの体験コーナーを設け、統計の面白さを感じていただけるイベントを開催します。是非、お立ち寄りください。

第73回全国統計大会

令和7年11月19日(水)、国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホール(東京都渋谷区)において、第73回全国統計大会を開催します。

全国統計大会は、国、地方公共団体、統計関係団体などの統計関係者が一堂に会し、統計功労者への各省大臣表彰、「統計の日」標語の特選受賞者への表彰、統計グラフ全国コンクール特別賞受賞者への表彰を行うとともに、公的統計データを利活用し優れた取組を進める地方公共団体に対する表彰「地方公共団体における統計データ利活用表彰」及び、統計分析力を活用した課題解決のアイデアを競う「統計データ分析コンペティション」における優秀作品への表彰を行います。

第73回統計グラフ全国コンクール入賞作品の展示会

上記の第73回全国統計大会では、第73回統計グラフ全国コンクール入賞作品の展示会を、会場ロビーにて行う予定としています。小中学生から一般の方まで、広く応募いただいた中から入選された、工夫を凝らした素晴らしい作品を御覧いただけます。

地方公共団体主催の行事

《地方統計大会・統計功労者表彰式》

例年、都道府県では、地方統計大会や統計功労者表彰式を開催し、統計功労者等の表彰、講演会等を実施しています。

《統計グラフコンクール入選作品展示会》

例年、都道府県では、統計グラフコンクール入選作品の展示会を開催しています。詳細は都道府県にお問い合わせください。

令和7年度「統計の日」(10月18日)
関連行事の紹介は、総務省政策統括官室
のホームページで、随時掲載していきます。



最近の数字

		人 口		労 働・賃 金			産 業		家計(二人以上の世帯)		物 価	
		総人口 (推計による人口)	就業者数	完全失業率 (季節調整値)	現金給与総額 (規模5人以上)	鉱工業 生産指数 (季節調整値)	サービス産業 の月間売上高	1世帯当たり 消費支出	1世帯当たり 可処分所得 (うち勤労者世帯)	消費者物価指数	全国	東京都区部
		千人(Pは万人)	万人	%	円	2020=100	兆円	円	円	2020=100	2020=100	
実数	2025. 3	123,420	6770	2.5	309,059	102.4	43.5	339,232	426,178	111.1	110.2	
	4	P 12340	6796	2.5	301,698	101.3	P 35.6	325,717	475,520	111.5	110.7	
	5	P 12334	6838	2.5	301,592	101.2	P 35.1	316,085	401,312	111.8	111.1	
	6	P 12336	6873	2.5	514,106	103.3	P 37.0	295,419	776,288	111.7	110.8	
	7	P 12330	6850	2.3	P 419,668	P 101.6	...	305,694	559,705	111.9	111.0	
	8	P 12330	...	...	...	...	...	...	...	...	P 111.2	
			%	ポイント	%	%	%	%	%	%	%	%
前年 同月比	2025. 3	-	0.7	* 0.1	2.3	* 0.2	6.2	2.1	-2.5	3.6	2.9	
	4	-	0.7	* 0.0	2.0	* -1.1	P 5.2	-0.1	0.9	3.6	3.4	
	5	-	1.1	* 0.0	1.4	* -0.1	P 4.7	4.7	2.6	3.5	3.4	
	6	-	0.7	* 0.0	3.1	* 2.1	P 6.3	1.3	-8.1	3.3	3.1	
	7	-	0.8	* -0.2	P 4.1	* P -1.6	-	1.4	-4.9	3.1	2.9	

(注) P：速報値 *：対前月
家計（二人以上の世帯）の前年同月比は実質値

掲示板 統計関係の主要日程（2025年9月～2025年10月）

《会議及び研修関係等》

時 期	概 要	時 期	概 要
9月3日	オンライン統計研修【第2回】統計取扱業務担当職員向け研修「統計担当者向け入門」開講（～30日）	9月3日	オンライン統計研修【第2回】データ利活用コース「データサイエンス演習」開講（～30日）
〃	オンライン統計研修【第2回】統計実務職員（統計データアナリスト補）研修「統計分析の基本」開講（～30日）	4日	統計作成実務コース「指数に関する研修－鉱工業指数を中心に－」開講【ライブ配信】
〃	オンライン統計研修【第2回】統計データアナリスト研修「統計データアナリスト研修」開講（～30日）	11日	管理者向けコース「統計幹部講座」開講【ライブ配信】
〃	オンライン統計研修【第2回】データ利活用コース「誰でも使える統計オープンデータ」開講（～30日）	10月1日	統計データアナリスト研修「本科（総合課程：後期）」開講【集合】（～12月3日）

《調査結果の公表関係》

時 期	概 要	時 期	概 要
9月5日	家計調査(家計収支編：2025年7月分)公表	10月20日	人口推計(2025年5月1日現在確定値及び2025年10月1日現在概算値)公表
〃	家計消費状況調査(支出関連項目：2025年7月分)公表	24日	消費者物価指数(全国：2025年9月分)公表
〃	消費動向指数(CTI)2025年7月分公表	〃	小売物価統計調査(全国：2025年9月分)公表
〃	小売物価統計調査(ガソリン)2025年8月分公表	〃	サービス産業動態統計調査(2025年8月分速報及び2025年5月分確報)公表
14日	統計トピックス「統計からみた我が国の高齢者－「敬老の日」にちなんで－」公表	〃	家計調査(貯蓄・負債編：2025年4～6月期平均)公表
19日	消費者物価指数(全国：2025年8月分)公表	28日	住民基本台帳人口移動報告(2025年9月分)公表
〃	小売物価統計調査(全国：2025年8月分)公表	29日	経済構造実態調査(2024年三次集計結果)公表
〃	人口推計(2025年4月1日現在確定値及び2025年9月1日現在概算値)公表	31日	労働力調査(基本集計)2025年9月分及び7～9月期平均公表
〃	Statistical Handbook of Japan 2025 刊行	〃	消費者物価指数(東京都区部：2025年10月分(中旬速報値))公表
24日	サービス産業動態統計調査(2025年7月分速報及び2025年4月分確報)公表	〃	小売物価統計調査(東京都区部：2025年10月分)公表
26日	消費者物価指数(東京都区部：2025年9月分(中旬速報値))公表		
〃	小売物価統計調査(東京都区部：2025年9月分)公表		
〃	住民基本台帳人口移動報告(2025年8月分)公表		
10月3日	労働力調査(基本集計)2025年8月分公表		
〃	小売物価統計調査(ガソリン)2025年9月分公表		
7日	家計調査(家計収支編：2025年8月分)公表		
〃	家計消費状況調査(支出関連項目：2025年8月分)公表		
〃	消費動向指数(CTI)2025年8月分公表		

編集発行



総務省統計局

〒162-8668 東京都新宿区若松町19-1
総務省統計局 統計情報利用推進課 情報提供第一係
TEL 03-5273-1160 E-mail y-teikyoul@soumu.go.jp
ホームページ <https://www.stat.go.jp/>
御意見・御感想をお待ちしております。